

平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ミドルトン公立小学校給食室・食堂改修計画」贈与契約署名式

2017年3月9日、中野大使は、大使公邸にて行われた、平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ミドルトン公立小学校給食室・食堂改修計画」の贈与契約署名式に出席しました。

同校の給食室の調理場は、約100人分の給食を作るには不十分な広さで、衛生上の問題があり、保健省の指示により2015年9月より閉鎖され、現在は同校教師が約7km離れた別の公立小学校より給食を車で運んでおり、適切な衛生環境の下、義務教育が行えていない状況です。このプロジェクトによって、82,214米ドルが供与され、給食室と売店・食事室を含めた食堂を整備することにより、適切な衛生環境の提供と教育環境の改善が期待されています。

当日の署名式へは、リード教育・青年・情報大臣、地元選出のジェームス・ロバートソン下院議員の代理としてイシュミール・ロバートソン氏、同校関係者など約50名が出席しました。リード教育・青年・情報大臣をはじめとする来賓、学校関係者たちは、日本の援助への感謝と、給食室整備によってより良い教育環境が整うことの喜びを述べました。中野大使は、今回の支援により衛生的な給食室が提供されることを嬉しく思うとともに、今後とも教育環境の一層の改善のために協力していきたいと述べました。



挨拶をする本使



リード教育・青年・情報大臣



ロバートソン議員代理からの挨拶



リード大臣立会いの下契約書にサインをする本使とクラウフォード校長



(左) 感謝の踊りを披露するミドルトン公立小学校の生徒



(右) 記念撮影をする本使、リード大臣、ハリス国家教育基金マネージャー、ミドルトン公立小学校の生徒、教師、校長、ウィルソン理事長



記念撮影をする本使、リード大臣、ハリス国家教育基金マネージャー、クラウフォード校長、ミドルトン公立小学校の生徒、ハイゲート公立小・中学校ヘンリー校長、同校生徒